

## JENESYS2019ASEAN 招へいプログラム第7陣の記録 対象国：フィリピン、テーマ：若手外交官交流 ～日本・フィリピンの人的交流、オリンピック・パラリンピック、平和外交～

### 1. プログラム概要

JENESYS2019の一環として、フィリピンより若手外交官21名が、2019年10月23日～10月31日の8泊9日の日程で来日し、「若手外交官交流～日本・フィリピンの人的交流、オリンピック・パラリンピック、平和外交～」をテーマとしたプログラムに参加しました。本訪日団は、都内でテーマ関連の施設等を視察し、2020年に開催されるオリンピック・パラリンピックに関する知見を深めました。その後、長崎県を訪問し、オリパラ・ホストタウンの諫早市を表敬、災害や原爆関係施設等を視察、南島原でのホームステイの文化体験を通じて、日本人との友好を深めるとともに、日本について多角的に理解と関心を高めました。一行は、プログラム中、スポーツを通じた平和外交に興味をし、各々の関心事項や体験についてSNSを通じて对外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン(活動計画)について発表しました。

【参加国・人数】 フィリピン 21名


【訪問地】 東京都、長崎県

### 2. 日程

- 10月23日(水) 来日【オリエンテーション】
- 10月24日(木) 【交流/テーマ関連視察】緑成会病院  
※EPA：フィリピン人の活躍現場を視察  
【学生との交流】東京外国語大学 ※講義見学、意見交換会参加
- 10月25日(金) 東京都から長崎県へ移動  
【オリパラ/テーマ関連視察】諫早市  
※2020年オリパラ・ホストタウンによるブリーフ  
【オリパラ/テーマ関連視察】長崎県立総合運動公園陸上競技場  
【交流/ホームステイ】南島原にて民泊
- 10月26日(土) 【交流/ホームステイ】体験：各家庭で農業・漁業体験および交流

- 10月27日（日） 【外交/テーマ関連視察】 雲仙岳災害記念館  
 【外交/テーマ関連視察】 砂防未来館（旧大野木庭小学校）  
 【外交/テーマ関連視察】 道の駅みずなし本陣ふかえ  
 （土石流被災家屋見学）  
 【外交/テーマ関連視察】 長崎原爆資料館  
 【外交/テーマ関連視察】 被爆体験講話
- 10月28日（月） 長崎県から東京へ移動  
 【交流/テーマ関連視察】 日本郵船株式会社  
 ※在留フィリピン人勤務先の視察
- 10月29日（火） 【表敬】 在京フィリピン共和国大使館 ※外交当局によるブリーフ  
 【表敬】 外務省 ※外交当局によるブリーフ  
 【外交/テーマ関連視察】 国会議事堂
- 10月30日（水） 【オリパラ/テーマ関連視察】 オリンピックミュージアム  
 【交流/テーマ関連視察】 日本郵船歴史博物館、氷川丸
- 10月31日（木） 【報告会】 帰国

### 3. プログラム記録写真

	
<p>10月24日【交流/テーマ関連視察】          緑成会病院</p>	<p>10月24日【学生との交流】          東京外国語大学</p>

	
<p>10月25日【オリパラ/テーマ関連視察】 諫早市</p>	
	
<p>10月25日【オリパラ/テーマ関連視察】 長崎県立総合運動公園陸上競技場</p>	<p>10月26日【交流/ホームステイ】 各家庭で農業・漁業体験および交流</p>
	
<p>10月27日【外交/テーマ関連視察】 雲仙岳災害記念館</p>	<p>10月27日【外交/テーマ関連視察】 砂防未来館（旧大野木庭小学校）</p>

	
<p>10月27日【外交/テーマ関連視察】 被爆体験講話</p>	<p>10月28日【交流/テーマ関連視察】 日本郵船株式会社</p>
	
<p>10月29日【表敬】 在京フィリピン共和国大使館</p>	<p>10月29日【表敬】 外務省</p>
	
<p>10月30日【外交/テーマ関連視察】 国会議事堂</p>	<p>10月30日【オリパラ/テーマ関連視察】 オリンピックミュージアム</p>

	
<p>10月30日【交流/テーマ関連視察】 日本郵船歴史博物館、氷川丸</p>	<p>10月31日【報告会】</p>



#### 4. 参加者の感想（抜粋）

- ◆ 私は、このプログラムに参加できたことを本当に光栄に思います。日本の豊かで多様な文化について深く深く学ぶ機会を与えてくれた日本政府に心から感謝します。フィリピンと日本は、特にさまざまな災害を経験した後の復興力の点で共通の価値と関心を共有していることを学びました。また、日本の技術の教育と進歩の価値を賞賛します。フィリピンと日本の友好関係を強化し、さらに深めることを楽しみにしています。この経験は、間違いなくフィリピンの同僚や家族と共有する価値があります。
- ◆ 日本は非常にユニークで興味深い国です。日本の人々はとても親切で規律があり、文化は他のアジア諸国とは非常に異なっていると思います。今回の滞在中、日本の人々から「受け入れられている」と感じる事が多くありました。長崎では、私は本当に家族の一員であると感じました。彼らは私を本当の息子のように扱ってくれました。日本の家に滞在したことを経験できてとても幸運だと感じました。私はフィリピンの友人たちに、彼らが人生でいつか日本を訪れるべきであることを伝えます。経験は人生を変えます。訪日することはその価値があります。
- ◆ 今回の滞在と活動を通じ、私たちは日本が何であるか、どのように確固たる国として立ち上がってきたのか、学ぶことができ、感謝することができて幸運でした。日本は、フィリピンと同様に、独自の闘争と危機を共有しており、これらを克服し、安定性において世界をリードする国の1つになることができていると思います。日本人がどのようにして現在の地位を獲得し、その支援をフィリピンなどの他の国に広げることができたかについて、大変興味深いところです。平和に対する彼らの強い規律とコミットメントは、世界平和に貢献し、フィリピンが日本に対して感銘を受ける多くの要因の一つだと思います。日本で非常に有益で洞察に満ちた滞在、講義、交流を楽しむことができました。必ず戻ってきます。

## 5. 受け入れ側の感想（抜粋）

- ◆ 外交官の方々が来訪くださったことで、EPA で活躍してくれているフィリピン人スタッフのモチベーションアップにつながりました。このような制度を利用して、日本の病院で活躍しているフィリピン人スタッフがいることを知って頂くことができ良かったです。是非、帰国後、EPA による両国間交流の更なる活性化に協力いただくと嬉しく思います。有難うございました。（緑成会病院）
- ◆ 2泊の短い滞在でしたが、温泉にほぼ全員が行くことができ、他にも畑でサツマイモなどの野菜の収穫体験、神社で銀杏拾い、足湯、国見岳登山、地獄谷見学、スーパーへ買い物、浴衣着付け体験、天ぷらなどの料理を習ったりと充実した体験をそれぞれの家庭で楽しんだようです。ただの旅行では知り得ないことを学ぶことができ思い出深い経験となったようです。（南島原ひまわり観光協会）
- ◆ フィリピンの若手外交官が訪問くださった際、フィリピンの皆さまのオリパラへ対する関心が大変深いことが分かりました。十分と思われた滞在時間も、短く感じておられたとのことですので、是非また次の訪日の機会にお越しくださいませ。（オリンピックミュージアム）

## 6. 参加者の対外発信

<p>10月26日</p> <p><a href="https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=1534678966673958&amp;id=100003956072308">https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=1534678966673958&amp;id=100003956072308</a></p>  <p>Renz Oliver Iñigo TabilさんはLinoembar Blancoさんと一緒にいます。 10月25日</p> <p>[DAY 2 - Ryokuseikai Hospital]</p> <p>Ryokuseikai Hospital caters to the needs of those who need post-surgery treatment or rehabilitation especially the elderly people who had stroke, disused muscles, etc.</p> <p>There are a number of Filipino nurses who are working in the hospital. Some of them served as our guide in visiting the different units/section in the hospital.</p> <p>I believe they are genuinely happy in working at the hospital because the management exerts efforts to ensure a good working environment. I hope Filipino nurses who are looking for jobs abroad will consider going to Japan through the Economic Partnership Agreement.</p>	<p>10月31日</p> <p><a href="https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=3014388218572787&amp;id=100000049145583">https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=3014388218572787&amp;id=100000049145583</a></p>  <p>Arkin Arbonedaさんがアルバム「JENESYS 2019」に写真18件を追加しました。 10月27日</p> <p>3日目、10月25日。諫早市 Day 3, October 25: Isahaya City</p> <p>We travelled from Tokyo to the Nagasaki Prefecture. Our first activity was a courtesy call to the Vice Mayor of Isahaya City. From then, we visited various landmarks in the city, such as the Isahaya City Art/History Museum, and Meganebashi (Spectacles Bridge), which is the first important national cultural property of Japan.</p> <p>The city is also home to the Transcosmos Stadium (or Nagasaki Athletic Stadium). Since its establishment in 1980 and renovation in 2013, this stadium is primarily used for local and national football games.</p> <p>Isahaya City will be the host of the PH team in the upcoming Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games.</p> <p>#JENESYS2019 #JENESYS2019 #JENESYS2019 #JENESYS2019 #JENESYS2019</p>
---	--

<p>[2 日目-緑星会病院]</p> <p>緑星会病院は、手術後の治療やリハビリを必要とする人々、特に脳卒中や筋肉の不使用などの高齢者のニーズに応えます。</p> <p>病院で働いている多くのフィリピン人看護師がいます。それらのいくつかは、病院内の異なるユニット/セクションを訪問する際のガイドとして役立ちました。</p> <p>経営陣が良好な職場環境を確保する努力をしているため、病院で働くことに本当に満足していると思います。海外で仕事を探しているフィリピン人看護師が、経済連携協定を通じて日本に行くことを検討してほしいです。</p>	<p>3 日目、10 月 25 日：諫早市</p> <p>東京から長崎県に行きました。最初の活動は、諫早市副市長への表敬訪問でした。その後、諫早市美術歴史館や日本初の重要な国の文化財である眼鏡橋など、市内のさまざまなランドマークを訪れました。</p> <p>この都市には、トランスコスモスタジアム（または長崎運動場）もあります。1969 年に設立され、2013 年に改装されて以来、このスタジアムは主に地元および全国のサッカーの試合に使用されています。</p> <p>諫早市は、東京 2020 オリンピックおよびパラリンピックのフィリピンチームのホストになります。</p>
---	--

## 7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

<p>政治 経済 文化 教育のカテゴリーに分け、それぞれの分野においてアクションプランを設定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政治</li> </ul> <p>帰国後 3 か月以内に、政府間協力について発表、報告します。特にミンダナオでのフィリピンに対する数十年にわたる支援について取り上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済</li> </ul> <p>帰国後 3 か月以内に、インフォグラフィックによる情報発信をします。EPA プログラムの概要、資格要件を説明し、現場のスナップショットを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化</li> </ul> <p>SNS を利用し、帰国後直ぐに、家族や同僚、友人に、日本での経験や、日本の文化について共有します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育</li> </ul> <p>日本で交換や留学の機会があれば、学生や教員が応募するよう奨励します。この JENESYS プログラムや JET プログラムのようなものがある場合は、お知らせをソーシャルメディア（パブリック）に掲載します。</p>
--

事業実施団体:株式会社JTB